

三角消火バケツ〈ファイアマンW〉NC-5型

取り扱い説明書

火災時の初期消火用・飲料水容器として使用できます。
下記の説明をよく読んで非常時に備えてください。

初期消火は最初の30秒が勝負!

●消火のための準備

1. バケツにはいっぱい水を入れて室内のわかりやすい所に置いてください。
2. 三角フタがはずれないようにフックはしっかりと留めてください。

●消火方法

- 下記のイラストを参考に、いざ!という時にあわてないように練習しておきましょう。
1. キャップをはずし、火に向かって下から上に押し出すように投水してください。
 2. 5、6回に分けて水が出ますので、あわてずに火元に向けて投水してください。
 3. 初めは4~5m離れて投水し、火勢が衰えたら近づいて消火しましょう。
 4. 石油ストーブの火は消せますが、天ぷら油の火災には使用しないでください。

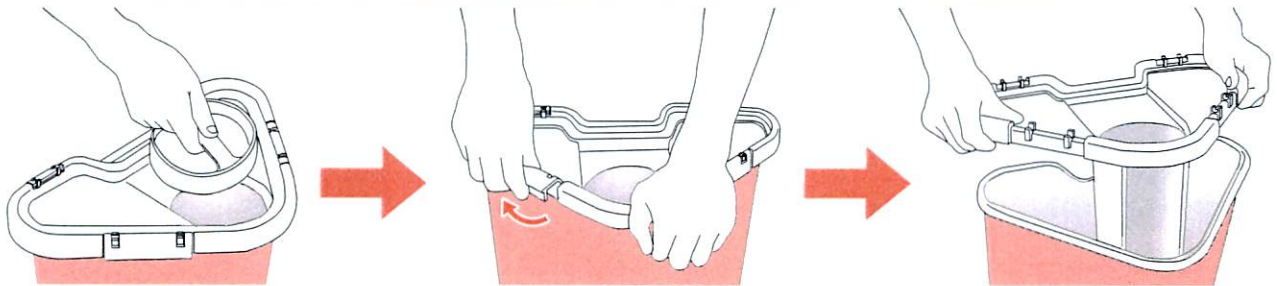
東京消防庁

非常時には水の確保が大切です。

●飲料水容器として使うときの注意

1. 手をよく洗ってください。
2. 容器の内側は特によく洗ってください。
3. 必ず水道水を蛇口から直接入れてください。井戸水は飲料水には適しません。
4. フタはしっかりと締めてゴミなどが容器に入らないようにしてください。
5. 容器に入っていた水は無駄にせず、洗濯・お風呂などに使用しましょう。
6. 直射日光を避け、できるだけ風通しのよい涼しい場所に置いてください。

フタのはずし方



1. キャップは手前に引いて開けてください。
2. フタを押さえつけるようにして、フック(4個所)をはずしてください。
※留めるときはバチッと音がするまで、しっかりと留めてください。
3. 両手でフタを持ち上げてください。

水のかけ方(投水方法)



1. 火事だ!すぐキャップをはずして
2. 両手でしっかり持って
3. 後ろに大きく引いて
4. 火元に向けて、思い切り前に押し出すように投水する



東京消防庁
東京消防庁
東京都葛飾福祉工場

〒125-0042 東京都葛飾区金町2-8-20

Tel.03(3608)3541

ホームページ <http://www.fireman21.net/>